



本年度の重点目標:「自分で考え、みんなで挑み、やり抜く子ども」の育成 ~自分で みんなで 最後まで~

タスキでつなぐ あいさつ運動

6月15日(月)からの約2週間、校門にはいつも以上に爽やかなあいさつが飛び交いました。児童会による「あいさつ運動」です。今回は、各学年が赤や青のタスキをかけてあいさつをし、そのタスキを次の学年へとつなぐという新しい取組に挑戦しました。期間中はあいにくの雨の日もありましたが、子どもたちは雨を吹き飛ばすような元気な声で活動をし、しっかりとタスキをつなぐことができました。大勢から一斉にあいさつされ、最初は照れていた子どもたちも、日を追うごとにその照れが減り、日増しにあいさつが良くなっていくのが目に見えて分かりました。「どうすれば、さらにあいさついっぱいになるか」を自分たちで考え、実行に移した運営委員会のみなさんの素晴らしい行動力に、心から拍手を贈りたいと思います。



1年生



2年生



3年生

祖父母学級

6月17日(水)はたくさんの祖父母の皆様にご参観いただき、ありがとうございました。子どもたちがいつも以上に張り切り、嬉しそうに学習に取り組む姿が見られました。また、祖父母の皆様と一緒に活動する場面もあり、子どもたちもニコニコ笑顔でした。いつでもお孫さんの様子を見に学校へお越し下さい。



リズムにのって「わらべ歌」



糸と針を使って裁縫を



ハサミを使って飾りづくり

教育実習(前田先生)



4年生と算数の学習をしている前田先生

5月18日(月)からの3週間、卒業生の前田大心さんが教育実習を行いました。主に4年生のクラスに入り、教員の仕事を学びました。慣れない毎日の忙しさの中でも、常に笑顔を絶やさず「楽しいです」と取り組む姿や、子どもたちへの温かい接し方は、私たち教職員も深く学ぶべきものがありました。先輩のひたむきな姿は、子どもたちの心にも深く残ったことと思います。3週間お疲れ様でした。素敵な先生になることを心から応援しています。

引渡訓練・防犯教室

5月27日(水)、豪雨等を想定した引渡訓練を行いました。今年は初めての試みとして、吉井中学校区の学校が一斉に実施いたしました。小中学校が連携し、より実際の災害時に近い形での有意義な訓練となりました。平日のお忙しい中、時間をやりくりしてご協力いただきました保護者の皆様、ありがとうございました。今回の訓練での反省点を生かし、今後も児童の安全確保に努めて参ります。

また、6月15日(水)、うきは警察署のご協力のもと「防犯教室」を実施しました。今回は、校内に不審者が侵入した事態を想定し、「教室の鍵をしっかりと閉め、静かに待機する」という、より実践的な避難訓練を行いました。子どもたちは真剣な表情で、緊張感を持って臨むことができました。防犯の基本として大切なのが「いかのおすし」(いかない・のらない・おおごえをだす・すぐにげる・しらせる)です。登下校中や放課後など、「もし、自分一人のときに不審者に会ったらどうするか」を、一人ひとりが自分のこととして考え、行動できるようになってほしいと願っています。



不審者に遭遇したときの訓練の様子

笑顔いっぱい なかよし集会

6月22日(月)、運営委員会による「なかよし集会」が行われ、なかよし班でドッジボールを楽しみました。児童会のスローガンである「えがおいっぱい、なんでも進んでチャレンジ、みんなで力を合わせて」を達成できるよう、事前に代表委員会で「ボールを投げたら帽子を赤から白に変え、全員が必ずボールを投げる」「1年生は2回当たってアウト」「1年生を当てるときは両手で投げる」といった、1年生を思いやるルールが確認され、当日を迎えました。本番では、誰もが楽しみ、笑顔いっぱいで活動する姿を見ることができ、大変うれしく思いました。企画・運営を担当してくれた運営委員会の皆さん、素晴らしい集会をありがとうございました。



1年生に当てるときは両手投げ



友達にボールをゆずる様子



終わったあとは握手であいさつ

大雨対応へのお礼

大雨による6月25日(木)の遅延登校、および26日(金)の臨時休校に際しましては、急な変更にもかかわらず、ご対応いただき、ありがとうございました。

依然として梅雨の時期が続いており、今後も局地的な大雨や河川の増水などが懸念されます。学校でも引き続き安全指導を行ってまいります。ご家庭におかれましても、増水した河川・用水路には絶対に近づかないことなどについて、改めてお子様へのご指導をお願いいたします。